

令和3年度枚方市こども夢基金活用事業報告

事業名	担当課	事業内容
コミュニケーション授業	文化生涯学習課	○概要 子どもたちのコミュニケーション能力の向上を図るため、枚方市文化芸術アドバイザーで劇作家・演出家の平田オリザ氏を講師に迎え、演劇手法を用いた授業を実施した。対象は小学6年生で、演劇のシナリオを活用し、「どのように表現すれば伝わりやすいか」を、グループで創意工夫を凝らして取り組み、表現の楽しさや、コミュニケーションの大切さを体験するもの。 ○開催日時・参加人数 市立4小学校（5日間）で6年生（計235人）を対象に実施。 1 山田小学校（令和3年7月1日、34人） 2 川越小学校（令和3年7月2日、52人） 3 菅原小学校（令和3年7月9日、70人） 4 長尾小学校（令和4年1月13日・14日、79人） ○基金繰入額 750,000円 

事業名	担当課	事業内容
ひらかたジュニア 吹奏楽団	文化生涯学 習課	○概要 枚方市文化芸術アドバイザーの市川克明氏の監修のもと、公募の中学1年生から高校2年生を対象とした「ひらかたジュニア吹奏楽団“WINDS”」を令和2年11月に結成。 令和3年度は、市川氏をはじめとしたプロ演奏家が講師となって練習を行うとともに、本市と連携協定を締結している大阪フィルハーモニー交響楽団メンバーとの共演を行った。 ○日時・参加人数・開催場所など 日時：令和3年9月5日 場所：枚方市総合文化芸術センター 関西医大 大ホール ※当日は、38人中35人の中高生が出演。 ※練習は6月～9月にかけて7回実施。 ○基金繰入額 2,565,696 円  

事業名	担当課	事業内容
動物ふれあい事業	市立ひらかた子ども発達支援センター	○概要 市立ひらかた子ども発達支援センターを利用する障害のある子どもや発達上支援の必要な児童は動物園に連れて行くことが困難な場合が多く、動物を直接見たり触ったりする機会が少ないこと、また、通い慣れたセンターの園庭という環境で実施することで子どもが安心して動物と触れ合うことができるため、動物ふれあい事業（移動動物園）を実施しました。 当日は天候に恵まれ、気温も暖かい中、リャマ、ヤギ、ポニー、アヒルなどたくさんの種類の動物が来てくれました。子どもたちはポニーの乗馬や、リャマやヤギへの餌やりなど、日常ではなかなかできない体験をしました。楽しそうに動物とふれ合ったり、鳴き声をまねしたり、ときには怖くて逃げてしまう子どももいましたが、とても貴重な体験となりました。 ○開催日時 令和3年11月12日 ○参加人数 120人（児童及び保護者） ○基金繰入額 137,500 円 

事業名	担当課	事業内容
		 

事業名	担当課	事業内容
さとうわきこ絵 本原画展 直前人形劇	中央図書館	○概要 さとうわきこ氏の原画展開催を前に、人形劇団ころりんによる人形劇を上演した。演目は同氏の代表作のひとつ『せんたくかあちゃん』など。 ○開催日時 令和3年 10月 23 日、24 日 ○演者 人形劇団ころりん ○参加人数 70 人 ○基金繰入額 50,000 円 〈会場の様子〉 

事業名	担当課	事業内容
さとうわきこ絵本 原画展	中央図書館	○概要 人気のロングセラー作品も多く、幅広い世代に親しまれているさとうわきこ氏の絵本原画展を通じ、絵本の世界に入ることによって本との関わりをより深めるとともに、読書への関心を高めることを目的とした。 ○開催期間 令和3年 10月27日～11月9日 ○参加人数 1,233人 ○基金繰入額 2,075,976円 〈会場の様子〉  中央図書館6階 多目的室  直筆画を寄贈していただきました。

事業名	担当課	事業内容
「チャレンジを応援@英語多読をはじめよう」 ①未就学児対象 ②小学低学年対象 ③小学高学年対象 ④ライブラリーバス展示	中央図書館	○概要 言葉のトレーニング「コトトレ」として自分の思いを伝える道具としての言葉を使いこなせるよう、どうしたらうまく伝えることができるかを学び、子どもたちの言葉の力を高めるイベント。講師は小学生の時に初めてのホームステイを経験し、のちに本格的に留学。帰国後は「とにかく様々なことを経験する。そしてそれをとことん子どもたちと楽しむ」を信念にスクール運営をしている。 ○開催日時 令和3年 11 月 20 日 ○講師 西村 テツコ氏（Sunny5 English School & Bus 代表） ○参加人数 ①未就学児：46 人 ②小学校低学年：46 人 ③小学校高学年：41 人 ④ライブラリーバス展示：353 人 ○基金繰入額 251,200 円（未就学児・低学年・高学年込）  中央図書館6階 多目的室

事業名	担当課	事業内容
		 中央図書館前に停車するライブラリーバス

事業名	担当課	事業内容
教文子どもサイエンスフェア 開催事業	教育研修課	○概要 理科の観察や実験等を通して、子ども達の科学に対する興味・関心を高めるとともに、科学に親しみを持たせ、理科に関する基礎的な知識・理解・技能の定着を図る。また、保護者の理科教育に対する関心を高めるとともに、本事業を保護者や地域に公開することによって、保護者や市民に対して、本市の教育への理解を深めることを目的に実施。 ○開催日時：令和3年8月19日 午前10時～午後4時 ○参加者数：約300名 新型コロナウイルス感染症等の影響により、人数を制限して実施。 ○基金繰入額：415,470円 

事業名	担当課	事業内容
公民連携推進事業 （冬の七タフェスト～1000万個の 星空プラネタリウム～）	政策推進課	○ 概要 ■実施内容（香里ヶ丘図書館でのイベントについて） 普段肉眼では見えない1000万個以上の星空を体験することができるプラネタリウムのプロジェクターを用いて実施した。 映像は枚方を地点とした冬の夜空を投影。サラウンドサウンド空間によって、囲まれているような臨場感のある音に包まれて圧巻の星空体験を提供することができた。 多目的室で実施したが、子ども達にはマットレスの上で寝転んでリラックスしながらの体験を提供した。 当日の司会には、枚方市出身の古屋昌美氏が星空案内人として説明を行い、子ども達によりわかりやすい説明が行われた。 ■実施内容（VRグラスの送付について） 当日参加できない方には自宅でバーチャル体験ができるVRグラスを送付した（19個）。 映像はyoutubeの枚方市公式アカウントに掲載している「HIRAKATAプラネタリウムミュージアム」を視聴して、バーチャルリアリティーを楽しんでもらった。 ○ 日時・参加人数・開催場所など 令和3年12月25日 11時30分及び14時30分からの30分間 開催場所：香里ヶ丘図書館 ○来場者数や受講者数 来場者数85名 VRグラス配付数19個 ○ 基金繰入額 1,000,000円  

事業名	担当課	事業内容
公民連携推進事業 （冬の七タフェスト～天の川（天野川）デジタルライトアップ～）	政策推進課	○ 概要 天津橋の欄干に14台のフルカラースポットライトの設置と、川辺からレーザー照射機1台を設置し照射することで天野川の川面にライトアップを行った。 七タゆかりの地域資源を生かしたイベントで、普段見慣れた景色が鮮やかに彩られ、神秘的な空間を演出することができた。 当日は枚方市公式キャラクターの「ひこぼしくん」と交野市公式キャラクターの「おりひめちゃん」も会場に登場し、子どもたちと写真撮影を行うなどして、賑わいの創出をすることができた。 また、天津橋の幸せのモニュメントが設置されている付近にボタンを設置し、ボタンを押すことで音楽が鳴り、同時に14台のフルカラースポットライトの色が変化する演出も行った。 天津橋を通行しながらや、天野川の川辺からライトアップを鑑賞する市民の方が多く、当日偶然通りかかった市民の方にも喜んでもらえるものであった。 ○ 日時・開催場所など 令和3年12月25日 17時～21時 開催場所：天津橋周辺 ○ 来場者数や受講者数 推定総来場者数600人（通行しながら鑑賞した市民の方含む） ○ 基金繰入額 1,000,000円  

事業名	担当課	事業内容
公民連携推進事業 （ロボット同級生 ～キミの代わりに レッツゴー！！ ～）	政策推進課	○ 概要 ■ 学校間交流(高陵小学校・中宮北小学校) 令和4年4月より、高陵小学校と中宮北小学校は統合により禁野小学校が開校となる。 今回、同じ学校に通うことになる両校の3年生が、カメラ付きの移動可能ロボット「temi」を介して事前交流した。 ※現中宮北小学校敷地にて、禁野小学校が開校 新型コロナウイルスの影響により、直接の訪問が難しい高陵小学校の生徒に替わり、temiが中宮北小学校を学校探検した。 中宮北小学校の生徒が、理科室や音楽室など紹介したい場所のコースを組み、temiの追従機能を使って案内をした。 高陵小学校の生徒は、temiが映し出す映像を枚方市より1人1台貸与されているタブレットで視聴した。 案内の中では時折クイズが出題され、両校の生徒が双方向でコミュニケーションを取りながら交流ができ、笑顔が見られる取り組みとなった。 ■ 社会見学（明倫小学校及び西牧野小学校） 新型コロナウイルスの影響により、直接の訪問が難しい明倫小学校の生徒に替わり、temiが東部清掃工場を見学した。 東部清掃工場の職員が、小学生向けの45分の見学コースを組み、temiの追従機能を使って案内を実施。 明倫小学校の生徒は、temiが映し出す映像を枚方市より1人1台貸与されているタブレットで視聴した。 クレーンでゴミを焼却口に移動させる作業や工場の中核機能を担う中央制御室の様子をtemiが移動しながら、映し出した。 中央制御室については生徒が現地で見学する場合、安全上の観点から見学コースから外れるが、temiを使った社会見学では案内を実現することができた。 また、職員と生徒間でリアルタイムに質疑応答することができ、現地での見学さながらの体験ができる取り組みとなった。 ○ 日時・開催場所など 令和4年1月28日 中北・高陵小学校 2月8日 明倫小学校 2月9日 西牧野小学校

事業名	担当課	事業内容
		○来場者数や受講者数 ・高陵小学校 3年1組17名（自宅からの児童は自習として取り扱い） 3年2組11名（自宅からの児童は自習として取り扱い） ・中宮北小学校 3年1組26名（うち2名は自宅からオンラインで参加） ・明倫小学校 4年1組36名 ・西牧野小学校 4年1組27名（うち4名は自宅からオンラインで参加） 4年2組27名（うち7名は自宅からオンラインで参加） 5年1組24名（うち3名は自宅からオンラインで参加） 5年2組23名（うち1名は自宅からオンラインで参加） ○ 基金繰入額 896,500円    